

市長記者会見

日 時 令和7年7月1日（火）午後1時30分

場 所 市役所本庁舎3階 会議室9・10

	内 容	担 当 課
案件1	能代市カーボンニュートラル宣言について	環境衛生課
案件2	能代市総合体育館におけるネーミングライツ・パートナー及び愛称の決定について	財政課
案件3	能代市文化会館フルコンサートグランドピアノの選定について	生涯学習・ スポーツ振興課
案件4	能代の夏祭りについて	観光振興課
案件5	向能代公民館改築事業について	生涯学習・ スポーツ振興課
案件6	令和7年度 能代市成人式について	生涯学習・ スポーツ振興課

能代市カーボンニュートラル宣言について

能代市カーボンニュートラル宣言についてであります、6月能代市議会定例会本会議の席上で宣言について御説明し、了承をいただきました。

豊かな自然環境を守り、安全・安心に暮らせるまちを、未来を担う次世代に引き継いでいくため、カーボンニュートラルの実現を目指し、資料1のとおり宣言いたします。

市民や事業者の皆様と共に、「カーボンニュートラルのしろ」に向けて取り組んでまいります。

能代市カーボンニュートラル宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で自然災害が頻発し激甚化しています。本市においても、これまでに経験したことのない猛暑や集中豪雨等が発生するなど、自然環境や私たちの暮らしに様々な影響・被害を与えています。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する」ことが目標に掲げられ、日本でも2020年10月に、温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を目指すことが宣言されました。

本市では、良好な風況や豊かな森林資源を背景に、洋上・陸上風力発電所やバイオマス発電所の立地が進んできており、これらを活用した地域振興に取り組んでいます。本市の有する導入ポテンシャルを活かした再生可能エネルギーは、地球規模の気候変動対策に貢献しています。

加えて、2025年5月策定の「能代市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、2030年度における二酸化炭素排出量を2013年度比で56%削減することを目指して、再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー化の促進などの各種施策に取り組むこととしたところです。

誰もが安心して暮らすことのできる豊かな環境に満ちたふるさと能代、そして日本、世界を次世代に引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラルのしろ」の実現に向けて、市民や事業者と一体となって取り組んでいくことをここに宣言します。

令和7年7月1日

能代市長 齊 藤 滋 宣

能代市カーボンニュートラル宣言について

令和 7 年 7 月 1 日、能代市カーボンニュートラルを宣言いたします。

市民や事業者と一体となって、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラルのしろ」の実現を目指してまいります。

1. カーボンニュートラル宣言とは

環境省が推進する 2050 年に二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを表明するもの。

令和 7 年 3 月末時点で、全国で 1, 161 自治体が宣言している。

秋田県内は、県と 11 市町村が宣言済み。

2. カーボンニュートラルへの取組

本年 5 月に策定した、能代市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を柱とする。

【主な取組予定】

（1）再生可能エネルギーの普及及び利用促進

- ・家庭や公共施設の太陽光発電設備の導入促進

（2）省エネルギー・エネルギー利用の効率化の促進

- ・家庭や公共施設の LED 化促進
- ・電気自動車等の普及促進 など

（3）農林水産業における取組や資源循環の取組の促進

- ・間伐や伐採後の再造林等の適切な森林管理による CO2 吸収量の確保
- ・マイバッグ利用等によるゴミの減量、ごみの分別やリサイクルの徹底、3R（リデュース、リユース、リサイクル）等に関する情報発信
- ・古布回収、こでん回収、廃食用油回収の実施 など

（4）環境・エネルギー教育や普及啓発等の推進

- ・カーボンニュートラルの普及啓発
- ・環境学習や出前講座等の開催 など

能代市総合体育館におけるネーミングライツ・パートナー 及び愛称の決定について

能代市総合体育館におけるネーミングライツ・パートナー及び愛称の決定についてであります。能代市総合体育館において、ネーミングライツ・パートナーを募集したところ、2事業所から応募がありました。審査委員会にて優先交渉権者を選定後、協議が整ったことから、6月24日に能代電設工業株式会社とネーミングライツ契約を締結いたしました。

本契約は能代市総合体育館の愛称に係る命名権を付与するもので、同体育館の愛称は「^ノ^ー^デ^ンアリーナ」、契約金額は年額150万円、契約期間は令和10年3月31日までとしております。

＜決定内容＞

- 1 施設名 能代市総合体育館
- 2 愛称 NODENアリーナ（^ノ^ー^デ^ンアリーナ）
- 3 パートナー 能代市浜通町1番45号
能代電設工業株式会社 代表取締役 山田雄太
- 4 契約額 150万円（年額）
- 5 契約期間 令和10年3月31日まで

能代市文化会館フルコンサートグランドピアノの選定について

能代市文化会館のフルコンサートグランドピアノについてですが、新たに購入する機種について、4名の市内音楽関係者に選定検討会へご参加いただき、アドバイザーの秋田市出身のピアニストにもご意見を伺いながら、検討を進めてまいりました。

6月16日に開催しました第3回検討会で意見聴取した結果を踏まえ、市といたしましては「スタインウェイ&サンズ D-274」を購入することといたしました。

今後契約に係る手続きを進め、9月の市議会定例会へ議案を提出したいと考えております。

また、購入費用の一部として、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングにより、全国から寄附金を募りたいと考えております。

能代の夏祭りについて

夏本番を迎え、いよいよ能代の夏祭りシーズンとなりました。

7月19日（土）開催の「港まつり 能代の花火」を皮切りに、8月2日・3日の「能代七夕 天空の不夜城」、6日・7日の「能代役七夕」と今年も能代の暑い夏がやってきます。

港まつり能代の花火につきましては、今年で21回目の開催となります。「RESTART～響け風の声～」のテーマのもと、全プログラムをスターメイン中心でお送りする15,000発の花火と音楽のコラボレーション、東北唯一の打ち上げとなる三尺玉の迫力を会場でご堪能ください。

また、昨年に引き続き「大曲の全国花火競技大会」で最優秀賞を受賞した花火師のミュージック花火の打ち上げが企画されているほか、「メッセージ花火」が復活すると伺っております。

天空の不夜城につきましては、今年の60回目で最後の開催となった「こども七夕」が、今年と同イベント内で運行することが決定したと伺っており、半世紀以上の歴史が途絶えることなく、新たな枠組みの中で次代に繋がる道が開かれたことを、とてもうれしく思っております。

「愛季-ちかすえ-」と「嘉六-かろく-」に加え、一中若、二中若、能代若、そして、こども七夕が加わり、新たなコラボレーションが実現します。天まで届きそうな城郭灯籠が街を練り歩く姿は圧巻の一言です。多くの皆様に、この迫力を味わってもらえることを期待しております。

そして、8月6日、7日には伝統の能代役七夕が、運行いたします。今年の当番は清助町組が務め、灯籠1基を運行いたします。昨年に引き続き市役所駐車場にて太鼓のそろい打ちも予定されております。

ぜひ本市へお越しいただき、能代の魅力をご堪能いただきたいと考えております。

向能代公民館改築事業について

向能代公民館改築事業についてありますが、令和 6 年度から工事を進めてまいりましたが、このたび 6 月 26 日（木）に完成引渡となりました。

今後、情報ネットワーク、備品設置等を経て、8 月 1 日（金）に開館することといたしました。

当日は、午前 9 時にオープニングセレモニーを実施し、一般公開したいと考えておりますので、ぜひリニューアルした施設をご覧ください。

なお、公民館の使用申込みについては、7 月 1 日（火）から 14 日（月）までは市民活力推進課内、それ以降は向能代公民館において受付いたします。

令和 7 年度 能代市成人式について

令和 7 年度能代市成人式についてありますが、8 月 14 日（木）午前 10 時から、能代市文化会館大ホールにおいて開催いたします。

対象者は、平成 16 年 4 月 2 日から 17 年 4 月 1 日生まれで市に住所を有する方、市内中学校等を卒業した方としており、当日は式典のほか、記念行事として能代市成人式実行委員会による「スライドショー」を企画しております。

成人式は人生で一度きりのイベントでありますので、一人でも多くの方からご出席いただき、新たな門出が思い出深いものとなるよう期待しております。